

表1 事業再開の状況・見通し

設問	回答項目	件数	合計	比率
質問1. 7月23日 (武漢都市封鎖 から半年)時点 での事業再開の 状況	ほぼ100%	61	71	86%
	70～80%程度	7		10%
	半分程度	2		3%
	30～40%程度	0		0%
	20%未満	0		0%
	再開していない	1		1%
質問2. 2020年 末時点での操業 状況の見通し	ほぼ100%	60	71	85%
	70～80%程度	9		13%
	半分程度	1		1%
	30～40%程度	1		1%
	20%未満	0		0%
	再開できない	0		0%

(注)割合は四捨五入しているため、合計が100とまらない場合がある。

(出所)ジェトロまとめ

表2 湖北省でのビジネス展開

設問	回答項目	件数	合計	比率
質問4. 新型コロナ ウイルスの 2020年の収益へ の影響見込み	プラスの影響	3	71	4%
	ほぼ影響なし	12		17%
	マイナスの影響(1～20%減少)	32		45%
	マイナスの影響(21～30%減少)	14		20%
	マイナスの影響(31～40%減少)	5		7%
	マイナスの影響(41～50%減少)	1		1%
	マイナスの影響(51～60%減少)	1		1%
	マイナスの影響(61～70%減少)	1		1%
	マイナスの影響(70%以上減少)	2		3%
質問5. 今後の 湖北省でのビジ ネス方針につい て	規模を拡大する	16	71	23%
	当面(1～2年程度)変更する計画なし	51		72%
	規模を縮小する	0		0%
	まだ分からない	4		6%
質問6. 事業を行 う上での課題(複 数回答可)	現地従業員の不足・採用難	26	71	37%
	現地従業員の賃金上昇	38		54%
	駐在員の不足	9		13%
	工場やオフィスへの出社制限	3		4%
	外部とのミーティング制限	16		23%
	当局による事業再開許可等の遅れ	1		1%
	防疫物資の不足	0		0%
	取引先の操業再開の遅れ	14		20%
	市・省を跨ぐ物流の制限	5		7%
その他	12	17%		

(注)割合は四捨五入しているため、合計が100とまらない場合がある。

(出所)ジェトロまとめ

表3 駐在員の職場復帰状況

設問	回答項目	件数	合計	比率
質問3. 日本人駐在員の現地への復帰状況	ほぼ100%	43	71	61%
	70～80%程度	5		7%
	半分程度	3		4%
	30～40%程度	0		0%
	20%未満	0		0%
	復帰できていない	12		17%
	駐在員は元から派遣していない	8		11%
質問3-(1) 駐在員が湖北省に戻っていない理由(複数回答可)	査証取得が困難	10	24	14%
	航空便減少で移動できない	13		18%
	日本政府の感染症危険情報に基づき	8		11%
	もともと異動の予定だったため	2		3%
	駐在員は元から派遣していない	4		6%
	その他	6		8%

(注) 割合は四捨五入しているため、合計が100とにならない場合がある。

(出所) ジェトロまとめ

表4 現地政府への要望と評価

設問	回答項目	件数	合計	比率
質問7. 所在地政府(省、市、開発区等)への要望(複数回答可)	外地からの帰還にかかる制限の緩和	36	71	51%
	防疫物資の供給拡大	1		1%
	省・市を跨ぐ物流の円滑化	15		21%
	外出・移動制限等の緩和	22		31%
	操業再開許可等の迅速化	4		6%
	特になし	22		31%
	その他	6		8%
質問8. 所在地政府(省、市、開発区等)の企業支援策への評価	高く評価する	21	71	30%
	評価する	38		54%
	不十分	4		6%
	分からない	8		11%
質問9: 関心をお持ちの湖北省内の取組や施策(複数回答可)	外資企業が対象に含まれる産業振興施策(補助制度、融資制度)	51	71	72%
	武漢市のITデジタル産業創業支援策	14		20%
	武漢中日産業園区、孝感日商産業園など日本企業誘致の取組	23		32%
	武漢大学、華中科技大学などによるスタートアップ企業育成	12		17%
	操業再開許可等の迅速化	4		6%
	武漢新港と日本を結ぶ直航コンテナ船の動向	26		37%
	その他	2		3%

(注) 割合は四捨五入しているため、合計が100とにならない場合がある。

(出所) ジェトロまとめ

表5 今季豪雨の被害・影響

設問	回答項目	件数	合計	比率
質問10:今季の豪雨による具体的被害について(複数回答可)	工場や店舗、事務所が浸水被害を受けた	4	71	6%
	道路冠水の影響で従業員が出勤できなくなった	6		8%
	排水ポンプの設置等、防水対策を講じたため予期せぬ出費が発生した	5		7%
	特段の影響は発生していない	57		80%
	その他	2		3%
質問10-(1):今季の豪雨による操業への影響について	全面的に操業停止を余儀なくされた	1	71	1%
	一部の業務が制限された	4		6%
	通常通り操業を行っており、問題ない見込み	49		69%
	通常通り操業を行っているが、今後影響を来す懸念がある	17		24%

(注)割合は四捨五入しているため、合計が100とならない場合がある。

(出所)ジェトロまとめ